

日本語中級 2 (口語表現)

選択(2単位) 金4時限 教員氏名: 工藤 理恵

開講年度 2017年度

開講学期 2017年度 (後期)

【授業種別】 授業は、週1回(90分)で15週。欠席が3分の1以上の場合は不合格となる。遅刻と早退を計3回すると、1回の欠席となる。また30分以上の遅刻と早退は欠席とする。

【授業概要】 日本語中級から中上級からの学生を対象とする。本授業では、様々なトピックで自分の意見を述べ、また自分の興味のあるトピックについてクラスメートと議論する経験を積むことで、それぞれの話題に対する見識を深めながら日本語を練磨する。

【授業計画】 次の1、2を並行して授業を行う。
1. ピクチャートーク、または、ニュースアクティビティ (15分程度)
2. テキストトピック、または、スピーチテーマに関するディスカッション
一人2回、ミニ発表(ピクチャートーク)を担当。コース終了時には最終発表会(スピーチ)を実施する。発表の後で、相互自己評価会を行う。

【授業内容】 本授業は、お互いの興味関心のあるテーマに関する議論を行いながら、お互いの考えや表現を鍛えるために、様々なアプローチから活動を行う。①発題者となること、様々な話題で議論することに慣れるためのピクチャートーク、②興味関心のある時事問題を扱いながら、議論するための語彙を増やすためのニュースアクティビティ、③待遇を意識できる様々な場面を想定するテキストトピック、④最終発表会に向けてそれぞれのスピーチを仕上げるディスカッションに取り組む。

【評価基準】 授業出席3分の2以上を評価対象とする。
評価割合は、平常点30%、提出物30%、最終発表30%、ミニ発表10%
S (100~90点) A (89~80点) B (79~70点) C (69~60点) D (59点以下)
本クラスでは、ペアやグループ活動を多く行う為、やむを得ない場合を除いて、遅刻、欠席をしないようにすること。

【教材】 『日本語上級話者への道 きちんと伝える技術と表現』スリーエーネットワーク
*初回授業で使用するので、用意すること

【その他】 質問等は授業後若しくはメールにて受け付ける。メールアドレス等の連絡先は初回授業時に伝える。提出物の提出には、グーグルドライブを使用する。